

神社小学校だより

No.2

学校教育目標
～心豊かに、たくましく生きる子どもの育成～

平成28年4月28日

のがいと つかさ

文責：校長 野垣内 宗

元気に 新学年のスタートをしました

桜の花が満開だった4月の初旬。今、桜の木は爽やかな緑の葉を茂らせています。早くも1カ月が過ぎます。子どもたちは新たな教室で、新しい先生や友だちと楽しく勉強し、元気にすごしています。



1年生も小学校の生活に少しずつ慣れてきたようです。黄色のカバーをつけたランドセルはまだまだ重そうですが、家から歩いてくる姿に成長を感じます。勉強の時間も、文字の練習を一生懸命して、ピンと手を挙げる

姿はとてもかわいいです。そんな1年生の教室に6年生が朝から出かけて話しかけていたり、給食のお手伝いにいたりするのは大きくなったなあ感じられます。



児童会の人たちは今週「あいさつ運動とアルミ缶回収」をはじめてくれました。みんなより早くきて、元気よく「おはようございます」とよびかけています。嬉しい景色です。

児童会会長の小林さんは「わたしはこまっている人や泣いている人がいたらだいじょうぶと声をかけます。声がどんどん広がれば学校は楽しくなると思います。」と気持ちを話してくれました。



【ご連絡】 東出梨恵教諭が4月30日より産前休暇に入ります。出産予定日は6月末です。しばらく休むこととなりますが、30日からは角屋瞳（かどや ひとみ）先生が入ります。どうぞよろしくお願ひします。

「東出です。明日から産休に入ります。神社小の子どもたちのような元気で素直な子どもになってほしいと思っています。皆様、お元気で。」

30日は授業参観・PTA総会にお越しください